

[自己資本の充実の状況について<レバレッジ比率に関する開示事項>]

(レバレッジ比率の構成に関する事項)

【連結ベース】

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2023年3月期	2024年3月期
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	7,048,671	
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	7,194,815	
1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	
1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	146,144	
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額 (△)	53,917	
3		オン・バランス資産の額 (イ)	6,994,753	
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	38,467	
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	49,804	
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	35,076	
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	—	
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	—	
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	123,348	
レボ取引等に関する額 (3)				
12		レボ取引等に関する資産の額	50,085	
13		レボ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	
14		レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	534	
15		代理取引のエクスポージャーの額	—	
16	5	レボ取引等に関する額 (ハ)	50,620	
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	420,089	
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	284,371	
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	135,717	
連結レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	647,737	
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	7,304,440	
22		連結レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))	8.86	
		適用する所要連結レバレッジ比率	3.00	
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	7,304,440	
		日本銀行に対する預け金の額	1,310,622	
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)	8,615,062	
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ´))	7.51	

(単位：百万円)

項番（国際 様式（LR1） の該当番号）	項目	2023年3月期	2024年3月期
1	連結貸借対照表における総資産の額		9,214,020
2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（△）		—
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整		—
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）		1,116,522
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額（△）		—
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目		—
7	キャッシュ・フロー契約に基づく資金の移動に係る調整項目		—
8	デリバティブ取引等に関する調整額		9,201
8a	デリバティブ取引等に関する額		56,925
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）		47,724
9	レポ取引等に関する調整額		9,606
9a	レポ取引等に関する額		9,606
9b	レポ取引等に関する額（△）		—
10	オフ・バランス取引に関する額		143,109
11	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）		8,835
12	その他の調整項目		△117,219
12a	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）		46,017
12b	支払承諾見返勘定の額（△）		40,068
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）		—
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）		31,138
12e	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）		—
13	総エクスポージャーの額		8,133,359

(単位：百万円、%)

項番（国際 様式（LR2） の該当番号）	項目	2023年3月期	2024年3月期
オン・バランス資産の額（1）			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額		8,009,705
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）		—
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）		31,133
4	レボ取引等により受領した証券の計上額（△）		—
5	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）		8,835
6	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）		46,017
7	オン・バランス資産の額（イ）		7,923,718
デリバティブ取引等に関する額（2）			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		13,016
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		43,909
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額（△）		—
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額		—
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）		—
13	デリバティブ取引等に関する額（ロ）		56,925
レボ取引等に関する額（3）			
14	レボ取引等に関する資産の額		—
15	レボ取引等に関する資産の額から控除した額（△）		—
16	レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額		9,606
17	代理取引のエクスポージャーの額		—
18	レボ取引等に関する額（ハ）		9,606
オフ・バランス取引に関する額（4）			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額		485,801
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）		342,692
22	オフ・バランス取引に関する額（ニ）		143,109
連結レバレッジ比率（5）			
23	資本の額（ホ）		728,297
24	総エクスポージャーの額（（イ） + （ロ） + （ハ） + （ニ））（ヘ）		8,133,359
25	連結レバレッジ比率（（ホ） / （ヘ））		8.95
26	適用する所要連結レバレッジ比率		3.00
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率（6）			
	総エクスポージャーの額（ヘ）		8,133,359
	日本銀行に対する預け金の額		1,116,522
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ´）		9,249,881
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率（（ホ） / （ヘ´））		7.87
平均値の開示（7）			
28	レボ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値（（ト） + （チ））		—
	レボ取引等に関する資産の額に係る平均値（ト）		—
	レボ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値（チ）		—
29	レボ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値（（リ） + （ヌ））		—
14	レボ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値（リ）		—
15	レボ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値（ヌ）		—
30	総エクスポージャーの額（レボ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する（ル）預け金を算入しない場合）		8,133,359
30a	総エクスポージャーの額（レボ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する（ヲ）預け金を算入する場合）		9,249,881
31	連結レバレッジ比率（レボ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合）（（ホ） / （ル））		8.95
31a	連結レバレッジ比率（レボ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合）（（ホ） / （ヲ））		7.87

（前連結会計年度の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因（当該差異がある場合に限る。））

該当ありません。

【単体ベース】

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2023年3月期	2024年3月期
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	7,036,938	
1a	1	貸借対照表における総資産の額	7,183,083	
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	146,144	
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額 (△)	45,769	
3		オン・バランス資産の額 (イ)	6,991,169	
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	38,467	
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	49,804	
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	35,076	
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	—	
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	—	
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	123,348	
レボ取引等に関する額 (3)				
12		レボ取引等に関する資産の額	50,085	
13		レボ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	
14		レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	534	
15		代理取引のエクスポージャーの額	—	
16	5	レボ取引等に関する額 (ハ)	50,620	
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	420,089	
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	284,371	
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	135,717	
単体レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	646,111	
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	7,300,856	
22		単体レバレッジ比率(ホ)/(ヘ)	8.84	
		適用する所要単体レバレッジ比率	3.00	
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	7,300,856	
		日本銀行に対する預け金の額	1,310,622	
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	8,611,478	
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))	7.50	

(単位：百万円)

項番（国際 様式（LR1） の該当番号）	項目	2023年3月期	2024年3月期
1	貸借対照表における総資産の額		9,195,389
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整		—
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）		1,116,522
5	顧客資産のうち、貸借対照表に計上されている金額（△）		—
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目		—
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目		—
8	デリバティブ取引等に関する調整額		9,201
8a	デリバティブ取引等に関する額		56,925
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）		47,724
9	レポ取引等に関する調整額		9,606
9a	レポ取引等に関する額		9,606
9b	レポ取引等に関する額（△）		—
10	オフ・バランス取引に関する額		143,109
11	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）		8,835
12	その他の調整項目		△104,279
12a	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）		33,078
12b	支払承諾見返勘定の額（△）		40,068
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）		—
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）		31,133
13	総エクスポージャーの額		8,127,667

(単位：百万円、%)

項番（国際 様式（LR2） の該当番号）	項目	2023年3月期	2024年3月期
オン・バランス資産の額（1）			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額		7,991,073
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）		—
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）		31,133
4	レポ取引等により受領した証券の計上額（△）		—
5	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）		8,835
6	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）		33,078
7	オン・バランス資産の額（イ）		7,918,026
デリバティブ取引等に関する額（2）			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		13,016
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		43,909
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額（△）		—
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額		—
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）		—
13	デリバティブ取引等に関する額（ロ）		56,925
レポ取引等に関する額（3）			
14	レポ取引等に関する資産の額		—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）		—
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額		9,606
17	代理取引のエクスポージャーの額		—
18	レポ取引等に関する額（ハ）		9,606
オフ・バランス取引に関する額（4）			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額		485,801
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への交換調整の額（△）		342,692
22	オフ・バランス取引に関する額（二）		143,109
単体レバレッジ比率（5）			
23	資本の額（ホ）		726,066
24	総エクスポージャーの額（（イ） + （ロ） + （ハ） + （二））（ヘ）		8,127,667
25	単体レバレッジ比率（（ホ） / （ヘ））		8.93
26	適用する所要単体レバレッジ比率		3.00
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（6）			
	総エクスポージャーの額（ヘ）		8,127,667
	日本銀行に対する預け金の額		1,116,522
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ´）		9,244,189
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（（ホ） / （ヘ´））		7.85
平均値の開示（7）			
28	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値（（ト） + （チ））		—
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値（ト）		—
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値（△）（チ）		—
29	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値（（リ） + （ヌ））		—
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値（リ）		—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値（△）（ヌ）		—
30	総エクスポージャーの額（レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する（ル）預け金を算入しない場合）		8,127,667
30a	総エクスポージャーの額（レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する（ヲ）預け金を算入する場合）		9,244,189
31	単体レバレッジ比率（レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合）（（ホ） / （ル））		8.93
31a	単体レバレッジ比率（レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合）（（ホ） / （ヲ））		7.85

（前事業年度の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因（当該差異がある場合に限る。））
該当ありません。